

～オンライン開催～

高齢者・障がい者分野における新型コロナウイルスに関する連続学習会

JABA 日本弁護士連合会

第6回

手話通訳あり

参加費無料/要事前申込み

新型コロナウイルス感染症流行期において高齢者が最善の医療およびケアを受けるために
—日本老年医学会の提言を中心に—

日時 2021年7月13日(火) 18:00～20:00

講師 三浦 久幸 氏 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
在宅医療・地域医療連携推進部長)

末藤 和正 氏 (JA 愛知厚生連海南病院医療ソーシャルワーカー)

※手話通訳を希望される場合には、7月5日(月)までに下記問い合わせ先にファクシミリ等で御連絡ください。

新型コロナウイルスの感染拡大により、高齢者・障がい者支援の現場では、福祉サービス提供の停止や面会制限、外出制限がされるなど、支援体制に大きな影響が生じています。

そこで日弁連では、国の施策に詳しい講師を迎えて、高齢者・障がい者支援の現場ではどのような問題が生じているのか、それに対して国ではどのような施策が取られているのかを学び、新型コロナウイルスの感染が続く中で、高齢者・障がい者支援の現場でできる限り高齢者・障がい者の権利擁護を図っていくためには、どのような対応が必要かを考えるため、本学習会を企画しました。

どなたでも参加できますので、是非ご参加ください。

★第7回以降も順次検討中です★

日弁連 HP にて、随時更新予定です。

<https://www.nichibenren.or.jp/event/year/2020/201125.html>

◆申込方法

下記 URL 又は二次元バーコードから、7月8日(木)までにお申し込みください。

(<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/6covid19/koureicov6/>)

※オンラインでの参加方法は、開催日が近づきましたら、申込みされた方宛てにメールでご案内いたします。



【お問い合わせ先】日本弁護士連合会人権部人権第二課

TEL: 03-3580-9957/FAX: 03-3580-2896